

質 問 回 答 書

業務名称： 沖縄センター宿泊棟本館漏水修繕工事

(公告/公示日：2019年8月29日) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
沖縄センター所長

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P.3	工事概要書 (1) 渡り廊下接合部修繕工事 業務仕様書別紙1「工事概略図」 (2/4)	取り合い部の空隙補修に関して山砂での埋め戻しとありますが、砂が空隙に入り込み数量の確定が出来ない事と砂では雨水が浸透するものと思われます。埋め戻し方法は地盤の改良など現場での対応としてよろしいでしょうか。	埋戻し方法については、設計時に改めて協議し、確定するものとします。 なお、積算上は仕様書の通り計上してください。
2		(2) 共用廊下エキスパンション ジョイント漏水修繕工事 業務仕様書別紙1「工事概略図」 (3/3)	EXP・Jは耐火仕様となりますか。 現場確認したところ新築当初と現在では屋根EXP・Jの仕様が変更になっています、コンクリート立上など下地調整が必要になる事と、資材納期に発注から1ヶ月程度要し、施工承諾・資材承認・資材発注・納品・施工となると工期が間に合わないと考えられます、工期の延長は可能ですか。	積算上は耐火仕様は不要としますが、設計時に耐火仕様の必要性について関連省庁と協議の上、仕様を確定させることとします。 具体的な工期設定は契約時に協議することとします。
3		同上	軒天補修の塗装面はタッチアップ程度で宜しいですか。	欠損部を補修の上、タッチアップとします。
4		(2) 共用廊下エキスパンション ジョイント漏水修繕工事 業務仕様書別紙1「工事概略図」 (4/4)	天井下地材のアスベスト調査分析は行われていますでしょうか。 分析結果を教えてください。	現在、分析調査中ですが、入札会までに調査結果を提示できないため、積算上では非含有として計上してください。含有が判明した場合、アスベスト撤去作業を追加し、契約変更を行います。
5		同上	内装資材の搬入に施設EVの使用は可能ですか。 使用出来ない場合の搬入経路を教えてください。	内装資材の搬入にEVの使用は可能です。EVを使用する場合はEV養生をお願いします。

6		その他 共通仮設について	現場事務所は設けないものとして宜しいですか。 工事用水・電力・トイレは既存施設を利用できますか、利用できる場合は有償・無償どちらとなりますか。 工事現場への出入り制限は工事用バリケード程度で宜しいですか。	現場事務所は設けないものとします。 休憩等は当方が指定する建物内の空き部屋を利用してください。工事期間中は養生を行い、完成時は清掃をお願いいたします。 工事用水、電力、トイレは無償貸出とします。電力については、軽微な工具の使用と充電程度とし、工事電力の使用量が高くなる場合は発電機の設置をお願いします。 工事現場への出入り制限は工事用バリケードとします。
7			現場にて定例会議が必要と思われませんが既存施設で場所の提供はしていただけますか。	建物内の空き部屋を利用していただけます。
8		建築・設備等請負工事実施要領 P-6 1.7.5	現況原図の修正と提出とありますが竣工図と考えて宜しいですか。	竣工図を提出してください。